

# 大阪阪南RC・大阪天王寺RC 合併報告

大阪天王寺ロータリークラブ

会長 南部 高志

旧・大阪阪南RCと旧・大阪天王寺RCは、2010年12月に国際ロータリー理事会にて合併の承認を受け、2011年1月より名称を大阪天王寺ロータリークラブとして再出発いたしました。

多くのクラブが会員数の減少に悩む中、両クラブにおいても会員数の減少と高齢化が急速に進んでおり、会員拡大が出来なければ数年の内にクラブ運営が難しくなり、更なる会員減少につながるとの危機感がありました。

その状況の中で、旧・大阪天王寺RCが合併を検討されているとの話を聞き、旧・大阪阪南RCも急遽合併の検討に入りました。旧・大阪阪南RCは1969年に発足し、旧・大阪天王寺RCは、大阪阪南RCがスポンサークラブとして1988年に発足しました。このような経緯もあり、会員相互も親しくしており、クラブ名称や例会日の決定など、重要な項目においてお互いに譲り合いの精神で当初より合意できました。3月には、両クラブの理事会で合併が承認され、大きく進みだしました。その後も合併委員会を両クラブからの選出で立ち上げ、合併に向けてクラブ細則や理事役員の選出など多くの課題を処理してまいりました。

1月18日には合併記念例会を開催し、新・大阪天王寺RCのお披露目を行いました。当日RI第2660地区からは松本新太郎Gをはじめとして、岩田PG、横山PG、大谷PGにもご出席いただき、IM第8組からは泉博朗G補佐をはじめとして、各クラブの会長・幹事の皆様にご出席いただきました。その他、両クラブの姉妹クラブやインターアクトなど関係各位をゲストに迎え、会員ご家族の参加も得て盛大に例会および懇親会を行うことが出来ました。

最後に、今回合併をいたしました、目的はクラブの活動の充実であります。今後は、有意義な活動と魅力のある楽しいクラブ作りに注力し、全員参加を基本としたクラブ運営を行ってまいりたいと思います。さらに、地域の有力な職業人としての立場で積極的に活動して下さるような方に期待を持って入っていただけるよう、積極的な会員拡大に努めたいと思っています。

